

感染状況・医療提供体制の分析(12月1日公表)

【岡山県専門家有志】
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 公表の前週(月～日)の合計		前回の数値 (11月21日公表) 11月10日～11月16日	現在の数値 (11月28日公表) 11月17日～11月23日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 (注:報告者数は、県内50定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	128人	110人		感染状況 コメント	レベル1. 感染者数は一定程度にとどまっている 定点当たり新型コロナウイルス感染症(COVID-19)報告数は2.20人と減少。全国的にも感染者数は一定程度に落ち着いている。状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要。 COVID-19による入院患者も継続的に発生。ハイリスク患者は早期診断・早期治療が必要。 季節性インフルエンザが県内でも流行しており、インフルエンザ警報が発令された(定点当たり報告数は41.22人)。伝染性紅斑も流行している。
		定点当たり数	2.56人	2.20人			
		報告数に占める60歳以上の割合	44.5%	39.1%			
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 (注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)	岡山市保健所	1.61人	1.28人			
		倉敷市保健所	3.00人	3.58人			
		備前保健所	3.25人	1.25人			
		備中保健所	3.60人	3.20人			
		備北保健所	2.50人	1.25人			
		真庭保健所	6.50人	6.50人			
		美作保健所	1.80人	1.00人			
入院状況	③ 入院患者数 (入院基幹定点サーベイランスより)		17人	9人			
	④ 人工呼吸器利用 (入院基幹定点サーベイランスより)		1人	0人			

*入院状況については、基幹定点医療機関(5箇所)での入院基幹定点サーベイランスより取得。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。